
 = 読者プレゼント用招待券あり
招待券



 = 当館ウェブサイト≫プレスの方へ≫「プレスリリース」よりダウンロード可
リリース

2017年2月吉日
東京国立博物館 広報室

特別展情報

特別展「春日大社 千年の至宝」

1月17日(火)～3月12日(日) 平成館 特別展示室
悠久の時を超え伝えられた春日大社の名宝が一堂に！

 
リリース 招待券

奈良時代の初めに創建された春日大社。本展では、国宝・重文100件以上を含む、選りすぐりの名品をかつてない規模で展示します。数ある絵巻作品の中でも最高峰の一つといわれる「春日権現験記絵」(宮内庁三の丸尚蔵館蔵)や平安貴族の雅と美を今に伝える国宝の古神宝の数々など、見どころが盛りたくさん。

また、2月14日(火)～2月19日(日)は、春日大社の国宝の甲冑4領が揃い踏みする史上初の機会となります。千年を超えて、今なお祈りが捧げられる春日大社の”至宝”が一堂に会する空前絶後の展覧会、皆様お見逃しなく。



国宝 赤糸威大鎧(竹虎雀飾)
鎌倉～南北朝時代・13～14世紀
春日大社蔵
展示期間:2月14日(火)～3月12日(日)

主催:東京国立博物館、春日大社、NHK、NHK プロモーション、読売新聞社
協賛:岡村印刷工業
報道関係お問合せ:特別展「春日大社 千年の至宝」展 広報事務局(共同PR内)
TEL:03-3575-9823 FAX:03-3574-0316 E-mail:kasuga2017pr@kyodo-pr.co.jp

特別展「茶の湯」

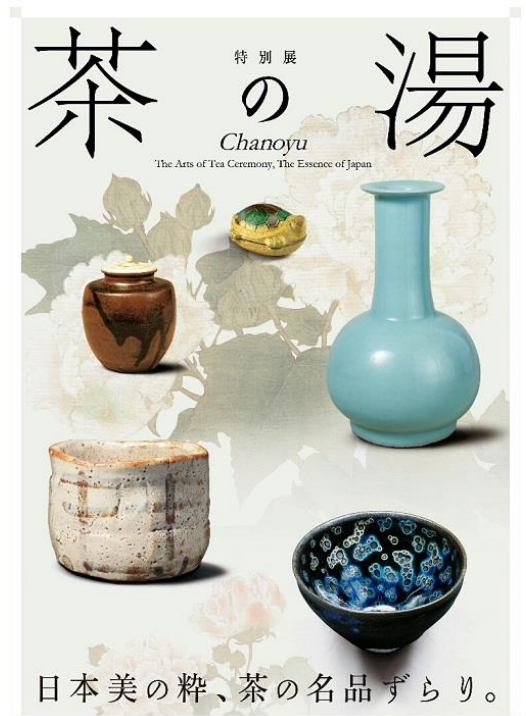
4月11日(火)～6月4日(日) 平成館 特別展示室
曜変天目の出品が決定！


リリース

室町時代から近代まで、茶の湯の歴史を大規模に展覧する本展には、各時代を象徴する茶の名品が勢揃いします。

このたび、静嘉堂文庫美術館所蔵の国宝「曜変天目 稲葉天目」の、本展への出品が決定しました(展示期間:4月11日<火>～5月7日<日>)。虹色に光る斑文は焼成時の釉の化学変化によって、偶発的に現れたもの。茶碗好き垂涎の、注目作品のひとつです。

茶の湯をテーマにした展覧会は、当館では昭和55年(1980)の「茶の美術」展以来、実に37年ぶり。本展を通じて、日本美術の粋をご覧ください。



日本美の粋、茶の名品ずらり。

主催:東京国立博物館、NHK、NHK プロモーション、毎日新聞社
協賛:伊藤園、トヨタ自動車、日本写真印刷、三井住友海上火災保険、三井物産
報道関係お問合せ:特別展「茶の湯」広報事務局(ミュージズ・ピーアール内)
TEL:03-6804-5045 FAX:03-5785-2627 E-mail:info@musepr.co.jp

〈お問い合わせ〉

東京国立博物館 広報室 〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9
TEL:03-3822-1302(広報直通) FAX:03-3822-2081 E-mail:pr@tnm.jp URL:http://www.tnm.jp/

◆日タイ修好 130 周年記念特別展「タイ～仏の国の輝き～」

7月4日(火)～8月27日(日) 平成館 特別展示室

日タイ修好 130 周年の節目に両国が協力し、修好記念事業として開催する展覧会です。タイ族前史から現王朝のラタナコーシン朝まで、選りすぐりの名品によってタイ仏教美術の全貌をご覧ください。また、現在まで続く日本とタイの交流史についても合わせて紹介します。東京国立博物館では 30 年ぶりとなるタイ展にご期待ください！

◆興福寺中金堂再建記念特別展「運慶」

9月26日(火)～11月26日(日) 平成館 特別展示室

日本で最も著名な仏師・運慶。卓越した造形力で生きているかのような現実感に富んだ仏像を生み出し、輝かしい彫刻の時代をリードしました。本展は、運慶とゆかりの深い興福寺をはじめ各地から名品を集めて、その生涯の事績を通覧します。さらに運慶の父・康慶、実子・湛慶、康弁ら親子 3 代の作品を揃え、運慶の作風の樹立から次代の継承までをたどります。



金象

15世紀

チャオサムブラー国立博物館蔵
「タイ～仏の国の輝き～」より

本館 2 室（国宝室） 展示作品ラインナップ

国宝 金光明最勝王經金字宝塔曼荼羅図

平安時代・12世紀 岩手・大長壽院蔵 4月11日(火)～5月7日(日)

国宝 法華經 卷第一(浅草寺経)

平安時代・11世紀 東京・浅草寺蔵 5月9日(火)～6月4日(日)

国宝 充内供奉治部省牒(円珍関係文書の内)

平安時代・嘉祥3年(850) 6月6日(火)～7月2日(日)

国宝 華嚴宗祖師絵伝 元暁絵 卷中

鎌倉時代・13世紀 京都・高山寺蔵 7月4日(火)～7月30日(日)

国宝 延喜式 卷四 紙背文書

平安時代・11世紀 8月1日(火)～8月27日(日)

国宝 一遍聖絵 卷第七

法眼円伊筆 鎌倉時代・正安元年(1299)

8月29日(火)～9月24日(日)

国宝 法華經一品経 妙莊嚴王本事品(慈光寺経)

鎌倉時代・13世紀 埼玉・慈光寺蔵

9月26日(火)～10月22日(日)

国宝 十六羅漢像(第八尊者・第十二尊者)

平安時代・11世紀 10月24日(火)～11月19日(日)

国宝 元暦校本万葉集 卷七・卷十九(古河本)

平安時代・11世紀 11月21日(火)～12月25日(月)

国宝 釈迦金棺出現図

平安時代・11世紀 京都国立博物館蔵 2018年1月2日(火)～1月28日(日)

国宝 賢愚経(大聖武)

伝聖武天皇筆 奈良時代・8世紀 2018年1月30日(火)～3月11日(日)

国宝 花下游楽図屏風

狩野長信筆 江戸時代・17世紀 2018年3月13日(火)～4月8日(日)

国宝 一遍聖絵 卷第七 (部分)

法眼円伊筆 鎌倉時代・正安元年(1299)

展示期間:8月29日(火)～9月24日(日)



春の恒例イベント「博物館でお花見を」

3月14日（火）から4月9日（日）まで開催

桜にちなんだ名品を展示し、さまざまなイベントも開催する春の恒例企画です。約10種類の桜が咲く庭園では、ライトアップも実施します。トータルだけの特別なお花見をお楽しみください。

詳しくは、別紙「博物館でお花見を」プレスリリースをご覧ください。



昨年の庭園ライトアップの様子

注目の作品

重要文化財 褐釉蟹貼付台付鉢

初代宮川香山作 明治14年(1881) 東京国立博物館蔵
～4月16日(日)まで 本館18室

作者の初代宮川香山(みやがわこうざん)は、海外輸出で早くから功績をあげ、明治29年(1896)に帝室技芸員となりました。卓越した技術で写実的な立体装飾を伴う作品を多く作り、本作では荒々しく力強い造形をした深鉢に本物さながらの二匹の蟹が付けられています。明治後期には清朝陶磁やアール・ヌーヴオーにも学んで自身の作品を大きく展開させる香山にとって、初期の代表作といえる作品です。

明治14年(1881)の第2回内国勸業博覧会出品。



講演会／イベントなど

講演会

●月例講演会「奈良・金春家の能と能面・能装束」

金春家は、室町時代より江戸時代まで奈良を拠点とし、春日大社や興福寺に奉仕した猿楽(能)の一座です。金春家が所蔵していた能面・能装束の特色を金春家の歴史とともに語ります。

日時：2月25日(土) 13:30～15:00

講師：小山弓弦葉(工芸室長)

会場：平成館大講堂

定員：380名(先着順) 聴講無料(当日の入館券が必要)

●月例講演会「仏像伝来—中国そして日本へ—」

中国と日本、それぞれの国の仏像のはじまりに焦点を当てながら、両国がどのように仏像を受容してきたか、その実態を探ります。

日時：3月11日(土) 13:30～15:00

講師：松本伸之(副館長)

会場：平成館大講堂

定員：380名(先着順) 聴講無料(当日の入館券が必要)

※詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> ≫ 催し物 ≫ 講演会・講座をご覧ください

ワークショップ

●「ひいな遊び—立雛を作ろう!—」

ひなまつりの伝統は、平安時代ころから行われた「ひいな遊び」にさかのぼります。今回のワークショップでは当館所蔵の「古式立雛」をモデルに、頭を作って顔を描き、着物にする料紙（文様のある和紙）を摺って、オリジナルのおひなさまを作ります。

日時：2月25日（土） ①10:00～12:30 ②14:00～16:30

会場：本館地下 みどりのライオン（教育普及スペース）

対象：①小学生～中学生とその保護者 ②高校生以上

定員：①10組 ②20名（いずれも応募者多数の場合は抽選）

参加費：無料（ただし、高校生を除く18歳以上70歳未満の方は当日の入館料が必要）

申込方法：当館ウェブサイトのフォームでお申込みください

*①は1組5名まで、②は2名まで申込可

申込締切：①②ともに2月14日（火）必着



古代立雛

江戸時代・17～18世紀

展示期間：2月21日（火）～4月16日（日）

本館14室

関連展示：

特集「おひなさまと日本人形」 2月21日（火）～4月16日（日） 本館14室

※詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> ≫ 催し物 ≫ ワークショップ をご覧ください

お知らせ

◆音声ガイド機器貸出サービスを開始

2月1日（水）より、音声ガイド機器貸出サービスを開始しました。
総合文化展の鑑賞のおともに、ぜひご利用ください。

貸出機器：「トーハクナビ」搭載の iPod touch 端末

貸出場所：本館エントランス

時間：9:30～ 閉館の45分前まで

料金：500円

最新情報はメールマガジンで。

展示替え等の最新情報をタイムリーにお届けします。登録は、当館ウェブサイト (<http://www.tnm.jp/>) から。

プレスリリースをダウンロードできます。

特別展などのプレスリリースをウェブ上で公開しています。当館ウェブサイト、トップページ右下にある「プレスの方へ」をご覧ください。